

本書では、ドットインパクトプリンター fit シリーズのユーティリティソフトウェアについて、説明します。

対象機種

本ユーティリティは、次の機種専用です。
その他のプリンターでは使用することができませんので、ご注意ください。

- ・ドットインパクトプリンター fit3250-H
- ・ドットインパクトプリンター fit7650-H
- ・ドットインパクトプリンター fit7850-H

表記について

本書では、下記製品を以下のように表記します。

製品名称	略記
Microsoft® Windows® 10	Windows 10
Microsoft® Windows® 11	Windows 11
Microsoft® Windows Server® 2016	Server 2016
Microsoft® Windows Server® 2019	Server 2019
Microsoft® Windows Server® 2022	Server 2022
Microsoft® Windows Server® 2025	Server 2025

商標について

本書に記載されている各製品名、社名は該当する各社の登録商標、または商標場合があります。

ソフトウェアの動作環境

本ユーティリティーは、下記 Windows オペレーティングシステムで動作します。

- Windows 11
- Windows 10
- Windows Server 2025
- Windows Server 2022
- Windows Server 2019
- Windows Server 2016

注意事項

本ユーティリティーは、ステータスモニターと、リモートパネルがあります。
ステータスモニター、リモートパネルは、プリンターと双方向の通信を行います。
次の各設定が、双方向を行う設定になっていない場合、ユーティリティーが使用できませんのでご注意ください。
本書では、FIT fit3250-H プリンタードライバーを使ったときの画像を使用しています。お使いの機種(モデル)に合わせ読み替えてください。

- ◆ ステータスモニターは、ローカル(パラレル, USB)接続専用です。
- ◆ リモートパネルは、ローカル(パラレル, USB)接続と、ネットワーク接続で使用できます。
ネットワーク接続で使用する場合は、LAN ボード PR-LN1-H と LAN ボード添付の PR-PortMonitor で作成したポートを使用してください。

➤ パソコンの BIOS 設定

パソコンの BIOS 設定が、「Bidirectional」になっていることを確認してください。
BIOS の設定については、パソコンのマニュアルを参照してください。

➤ プリンタードライバーの双方向サポート

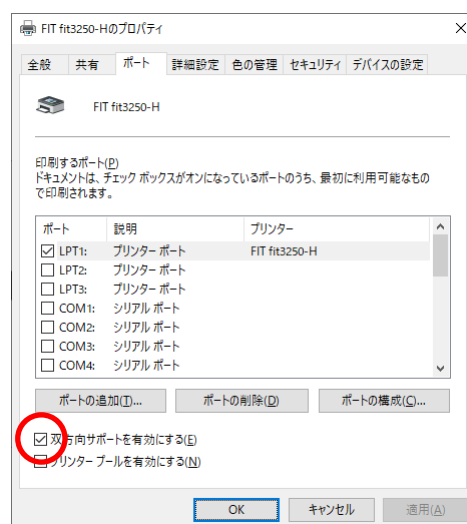
ローカル接続で使用する場合、プリンタードライバーのポート設定で「双方向サポートを有効にする」のチェックボックスを選択した状態で使用してください。
ネットワーク接続で使用する場合は、選択しないで使用してください。
プリンタードライバーインストール時の初期値では、チェックボックスが選択された状態となります。

➤ プリンターの設定[双方向通信]

初期値では、有効に設定されています。
ユーティリティーを使用する場合は、変更せずにご使用ください。
詳細は、プリンターの取扱説明書を参照してください。

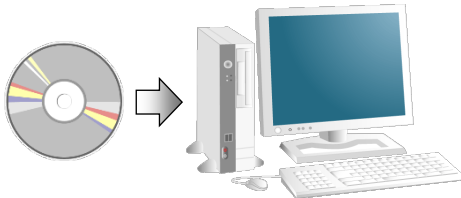
➤ プリンタードライバーの設定

ステータスモニターを使用する場合は、ステータスを監視するプリンターのプリンタードライバーを「通常使うプリンター」に設定してください。



ユーティリティのインストール

1



セットアップディスクをパソコンの CD または DVD ドライブにセットします。

POINT !

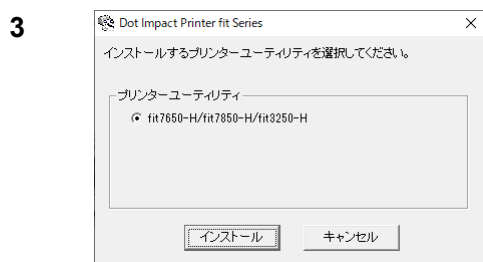
- 「自動再生」ウィンドウが表示されたときは、実行されるプログラムを確認し、[SETUP.EXE の実行]をクリックします。



- セットアップディスクをパソコンの CD または DVD ドライブにセットすると、「このディスクに対して行う操作を選んでください。」などのメッセージ画面が表示されます。このメッセージをクリックして表示される画面で、「フォルダーを開いてファイルを表示」を選択すると、デスクトップ画面に切り替わり、セットアップディスクの一番上の階層が表示されますので、「SETUP.EXE」をダブルクリックしてください。
** 「～操作を選んでください。」の画面はしばらくすると消えてしまいます。そのときは、「エクスプローラー」などを使用して CD または DVD ドライブを開き、一番上の階層にある「SETUP.EXE」をダブルクリックしてください。
- 本セットアッププログラムが自動的に表示されないときは、「エクスプローラー」などを使用して CD-ROM を開き、一番上の階層にある SETUP.EXE をダブルクリックしてください。
- 「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたときは、[はい]または[許可]をクリックしてください。



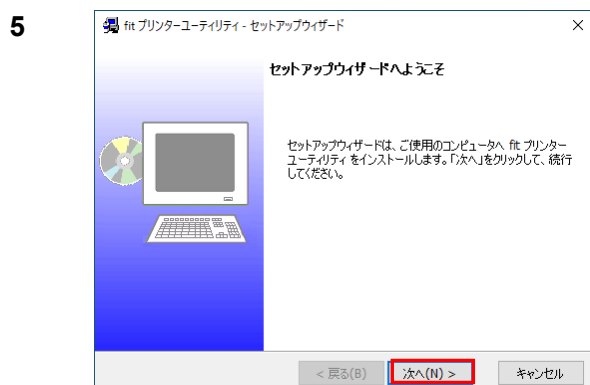
[プリンターユーティリティのインストール]をクリックします。



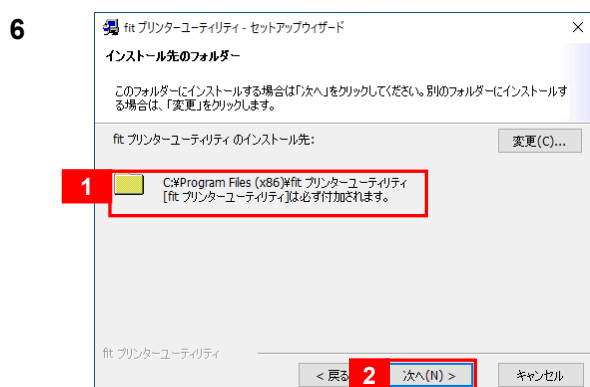
「インストールするプリンターユーティリティを選択してください。」の画面が表示されます。



お使いになるプリンターユーティリティーを選択し、[インストール]をクリックします。



プリンターユーティリティーのセットアッププログラムが起動します。
[次へ]をクリックしてください。

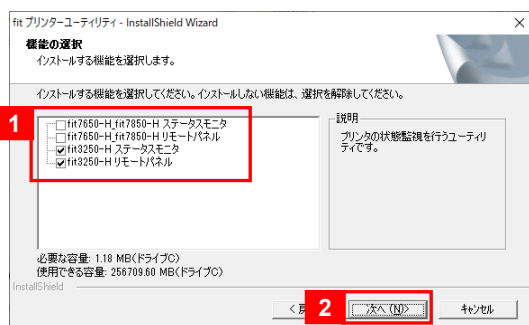


インストール先のフォルダー名を確認して、[次へ]をクリックします。

 **POINT !**

- [参照]をクリックすると、インストール先のフォルダーを変更することができます。

7

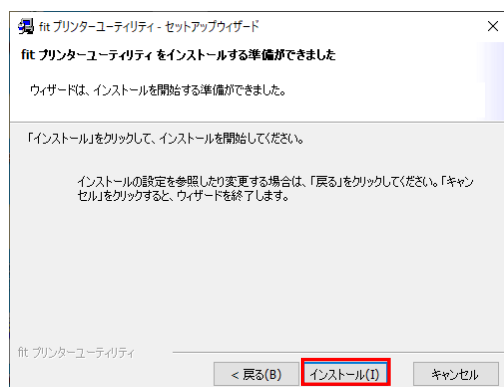


インストールするプリンターユーティリティを確認して、[次へ]をクリックします。

POINT !

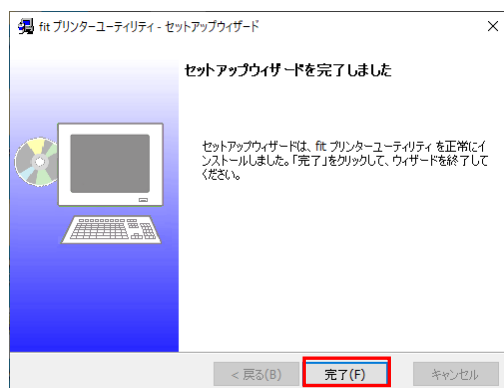
- 初期値では、全てのプリンターユーティリティがインストールされます。必要に応じ、インストールしないプリンターユーティリティのチェックを解除してください。

8



インストールする準備ができたことを示す画面が表示されますので、[インストール]をクリックします。

9



セットアップが完了すると、左記画面が表示されますので、[完了]をクリックします。

ユーティリティのアンインストール

1


プログラムのアンインストール画面を開きます。




POINT !

➤ Windows オペレーティングシステム毎の、アンインストール画面を開く方法は、以下の通りです。

・Windows 11 / Server 2025

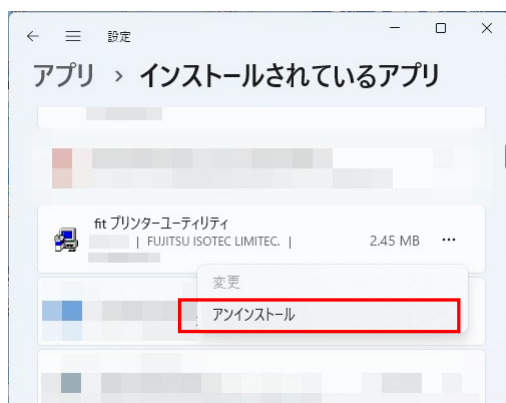
- (1) デスクトップ画面の Windows ロゴがついたボタン  をクリックします。
- (2) [設定] → [アプリ] → [インストールされているアプリ] をクリックします。

・Windows 10 / Server 2016 ~ 2022

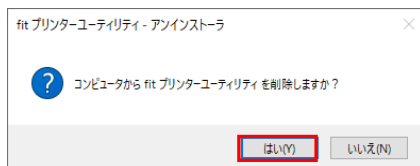
- (1) デスクトップ画面の Windows ロゴがついたボタン  をクリックします。
- (2) [設定] → [アプリ] → [アプリと機能] をクリックします。

2

「fit プリンターユーティリティ」の横にある、⋮ をクリックし、「アンインストール」をクリックします。

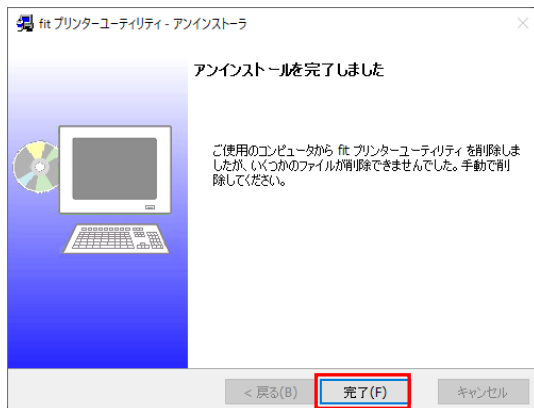


3



確認画面が表示されますので、[はい]をクリックします。

4



完了画面が表示されます。

[完了]をクリックします。

これで、プリンターユーティリティの削除は終了です。

ユーティリティの設定

ステータスマニター

ステータスマニターは、印刷実行時にエラーが発生した場合、プリンターの状態と対処方法をポップアップウィンドウで表示する常駐型のソフトウェアです。

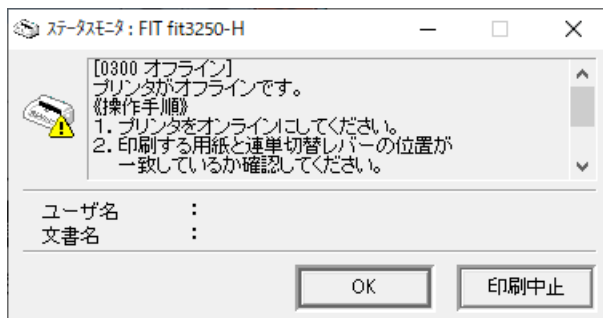


ステータスマニターは、ローカル(パラレル, USB)接続専用のユーティリティです。
使用する場合は、fit3250-H を「通常使うプリンター」にし、ローカルポートを設定してください。

ステータスマニターは、インストール後にスタートアップフォルダーに登録され、タスクバーに表示されます。



ステータスマニターは、印刷実行時にエラーが発生すると、ポップアップウィンドウを表示し、状態と対処方法を通知します。

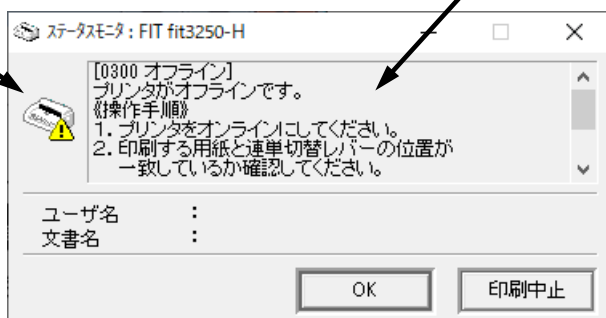


印刷実行時以外で、プリンターの状態を確認したい場合は、タスクトレイのステータスマニターアイコンをダブルクリックすることで、プリンターの状態が表示されます。

➤ ステータス表示アイコン

ステータスアイコン

メッセージ文章



➤ ステータスアイコンについて

ステータスアイコン	
	印刷中、または印刷可能状態であることを示します。 (エラーなし状態)
	印刷中、または印刷可能状態であることを示します。 (ワーニングメッセージ有り)
	エラー発生状態であることを示します。 (復旧可能なエラー)
	エラー発生状態であることを示します。 (復旧不可能なエラー)
	エラー発生状態であることを示します。 (ハードエラー)

➤ メッセージ文章について

メッセージ文章には、ステータス番号、プリンター状態、プリンター状態の説明、対処方法が表示されます。プリンターにエラーが発生した場合は、対処方法に従って、処置を行ってください。

[ステータス番号 プリンター状態] プリンターの説明 対処方法

➤ **ユーザー名について**

印刷要求を行ったユーザー名を示します。

ユーザー名:(ユーザー名)

➤ **文書名について**

印刷を行う文書名(印刷ジョブ名)を示します。

文書名:(文書名/印刷ジョブ名)

➤ **応答ボタンについて**

応答ボタンの種類を以下に示します。

[OK]	本ボタンをクリックすることにより、ポップアップウィンドウを最小化し、タスクトレイ内にアイコンとして格納します。
[印刷中止]	ステータス表示中の印刷ジョブの処理を中止する場合にクリックします。 本ボタンをクリックすることにより、該当印刷ジョブの処理を中止し、ポップアップウィンドウを最小化し、タスクトレイ内にアイコンとして格納します。

リモートパネル

リモートパネルは、プリンターのオペパネルで設定する項目を、パソコンから設定することができる、ユーティリティです。設定項目の詳細は、リモートパネルのヘルプ、または取扱説明書の第3章を参照してください。



メモ

リモートパネルでは、メニュー設定項目、調整値変更メニューの全ての設定を変更することはできません。
表示されない項目を変更する場合は、プリンター本体で変更を行ってください。



お願い

リモートパネルをネットワーク経由で使用する場合は、内臓 LAN ボード PR-LN1-H が必要です。
また、ネットワークポートは、LAN ボード付属のユーティリティ PR Port Monitor で作成したポートを使用してください。（Standard TCP/IP Port、LPR Port などのポートでは、リモートパネルを使用することはできません。）

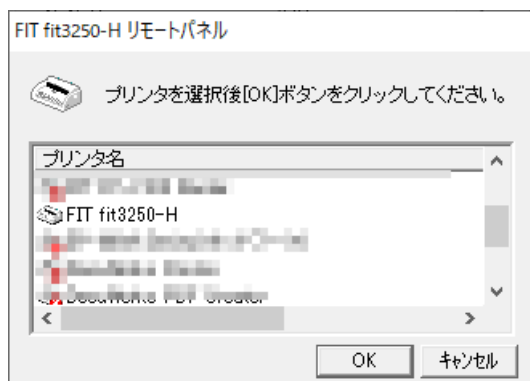
..ガイド..

〈fit3250-H をご使用の場合〉

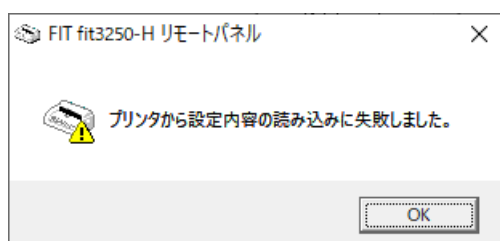
[メニュー設定 1] - [帳票 PE 検出位置]で「80mm」を選択した場合、[メニュー設定 2] - [帳票 PE 検出位置微調整]は選択できません。

➤ **リモートパネルの起動について**

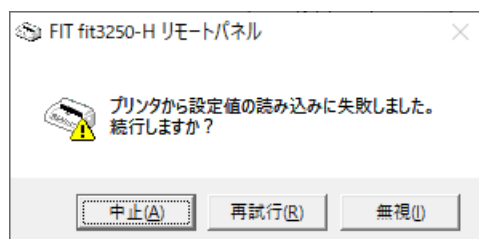
リモートパネルを起動すると、次のようにプリンターを選択する画面が表示されます。
設定変更する fit3250-H を選択し、[OK]ボタンをクリックしてください。



プリンターがオンライン状態になっていない場合は、次のようなエラーメッセージが表示されます。

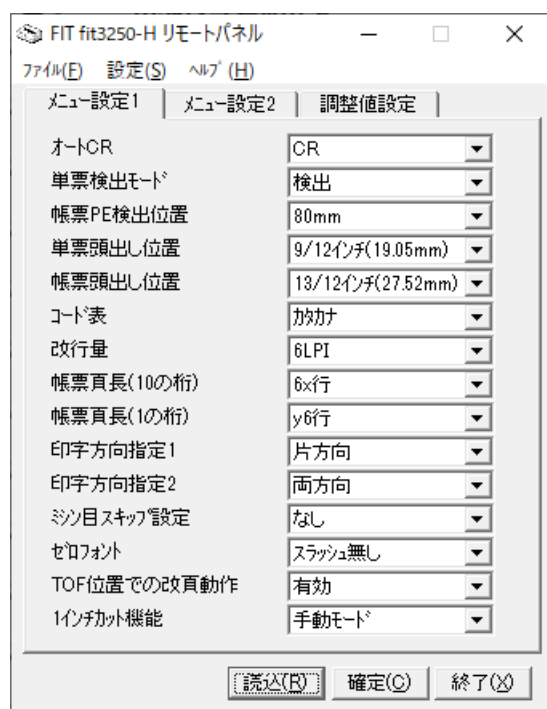


プリンターがオンライン状態になっていない場合は、次のようなエラーメッセージが表示されます。
プリンターがオンライン状態になったことを確認し、[再試行]を行ってください。



➤ 設定値の変更について

リモートパネルを起動すると、次のように設定可能な項目の一覧が表示されます。



➤ 応答ボタン

応答ボタンの種類を以下に示します。

[読み]	プリンターとの通信を行い、現在の設定値を読み込み、表示します。
[確定]	変更した設定値をプリンターに書込みます。
[終了]	リモートパネルを終了します。

➤ 設定値の初期化

設定値を工場出荷時の初期値に戻す場合は、[ファイル] - [初期値読み込み]を選択します。

各項目に初期値が読み込まれますので、[確定]ボタンを押すと、プリンターに初期値が書き込まれます。

➤ 設定値の保存

変更した設定値の組合せを保存しておきたい場合は、[ファイル] - [設定ファイルの保存]を選択します。

保存した設定値の組合せは、[ファイル] - [設定ファイルの読み込み]で表示することができます。